

## 陸上競技（短距離）プログラム報告 2014年6月14日（土）中村 泰雄

お馴染みの配布プリントですが、今回はバトンの受け渡しの（3）で、失格となるケースについてです。全部で五つのケースについて考えてみましたが、今回はそのうちの二つです。

ウオーキング中の植物見物では六月のプログラムに相応しく紫陽花を見てもらいました。北駐車場で花盛りを迎えている柏葉紫陽花です。一般に紫色の花のイメージの強い紫陽花ですが、この花は純白で、手毬咲きでも額咲きでもありません。更に名前の由来の葉の形は確かに柏の葉にそっくりです。多分イメージに合わない紫陽花を見て、アスリート、ファミリー、コーチの皆さんがどんな反応を見せるか、一寸意地悪な好奇心が疼かない事ありません。

大坂 PC 指導の準備運動が終わるのを待って、私は自転車を飛ばして北駐車場に降りる階段に向かいました。其処はウオーキングのスタートラインから約四百メートルの所に在ります。

此処で待つこと三分弱。スタートして間もないためも有って、団子状態で一行の到着です。私は一行を柏葉紫陽花の前に導き、満開の柏葉紫陽花を前にして

「この花の名前を知っている人？」

答えは期待してはいませんでした。が、予想外の事が起きました。

「アジサイ！」

KY君です。見事な正解に興に乗り、額咲きでも手毬咲きでもなく、花にも葉にも茎にも毒を持っているらしいことを話していた時です。今度はお母さんの一人から声が、

「葉の形が・・・」

待ってました。此処で『柏葉紫陽花』という名前の由来を話したところで植物見物も五分を過ぎ『お時間もよろしいようで』となり、再スタートしてもらいました。

ウオーキングの後には2000を走り、その後、種目別に分かれ、短距離グループは陰広場横の下り坂でスピード練習をして、芝生広場の西端に戻ってバトンを

持ってクラウチングスタート（リレーの第1走者のスタート）の練習をした後に、大阪PCのリードで体操をして、十一時五十分、真夏の暑さのプログラムを無事に終了しました。